

# IV 学びの環境づくり

〈視点〉

〈将来の県民の姿〉

〈施策の概要〉

(1) 生涯を通して学習することができ、その成果が適切に評価される環境

- ① 生涯学習推進拠点機能の整備
- ② 学習機会の充実と学習成果の評価
- ③ 生涯学習に関する情報の収集及び提供
- ④ 生涯学習に関する指導者の育成
- ⑤ 生涯学習相談体制の充実
- ⑥ 高等教育機関及び民間事業者との連携
- ⑦ 社会教育を担う人材の育成
- ⑧ 社会教育施設・設備の整備充実と活用

(2) 新世紀に対応し気持ちよく学べる学習空間

- ① 市町村立学校の施設・設備の整備促進
- ② 県立学校の施設・設備の整備充実
- ③ 学校施設のバリアフリー化推進（新）
- ④ 社会の変化に対応した学校づくり（新）

(3) 心を耕す文化空間、スポーツライフを実現するスポーツ空間

- ① 文化活動の発表と参加の場の整備
- ② 文化財の保存と公開の場の整備
- ③ 県立美術館・博物館の整備充実
- ④ スポーツ空間の創出

(4) 子どもたちと共に自らを磨き続ける教職員

- ① 教職員研修の充実
- ② 現職教育の充実
- ③ 研修体制の整備充実
- ④ 教育センター等の研修機能の強化
- ⑤ 教員OBの協力等による若手教員の育成（新）

(5) 教職員の意欲を高める人事管理

- ① 教職員の人事管理の改善（新）
- ② 管理職人事の改善（新）
- ③ 教職員評価システムの検討（新）
- ④ 指導力不足教員等への対応（新）
- ⑤ 教職員の処遇改善（新）

(6) 社会の変化に対応した学校改革

- ① 学校規模の適正化
- ② 学校・学科の適正配置
- ③ 学級編制基準の弾力化の検討（新）
- ④ 高等学校入学者選抜等の改善
- ⑤ 障害の重度・重複化、多様化に対応した環境の整備
- ⑥ 学校運営面の体制強化
- ⑦ 学校の施設・機能の開放の促進

IV 学びの環境づくり

II 地域・自然  
と共に  
III 新世紀  
と共に  
IV 学びの環境  
づくり